JC PRESS2017 最終号

2017年12月発行

第７４７回例会

事業報告

「卒業式」

１２月２日に、小金井市商工会館２階大会議室にて、卒業式を開催しました。多くの来賓、来訪ＪＣ、先輩諸兄、オブザーバー、メンバーのご家族や友人の皆様に見守られながら６名のメンバーが本例会をもって卒業しました。

６名の活動を動画で振り返り、彼らの青年会議所活動に対する姿勢や思いを改めて胸に刻みました。送辞では、卒業生のことをよく知るメンバーが、一人一人の個性や青年会議所での活躍がよくわかるスピーチをし、答辞では現役のメンバーに対して、ＪＣのすばらしさ、仲間の大切さなど、それぞれが熱い思いを語ってくれました。

笑いあり、涙ありの和やかな雰囲気の中で卒業生の新たなステージへの旅立ちをお祝いできました。

まちづくり委員会　委員長　山城裕路

「納会」

納会では、大澤理事長より、ご来会いただいた皆様に、小金井青年会議所の１年間の活動と褒賞の結果を報告しました。随所に笑いの散りばめられた報告で、ご来会の皆様にも楽しんでいただけたのではないかと思います。

来賓ご挨拶では小金井市長西岡真一郎様、小金井市議会議長五十嵐京子様、衆議院議員菅直人様、東京都議会議員辻野栄作様より温かい労いのお言葉をいただきました。

そして、歴代理事長のご協力を得て、大澤理事長より是枝次年度理事長に熱き想いと共にプレジデンシャルリースが伝達されました。

また、特別会員でありながら直前理事長として大きな心と体で小金井青年会議所を支えてくださった橋田直前理事長、東京ブロック協議会会長の重責を果たされた大久保顧問、１年間強いリーダーシップで小金井青年会議所を引っ張ってくださった大澤理事長に感謝状が贈呈されました。

小金井青年会議所の１年間の活動を振り返るとともに、私達の活動が多くの皆様に支えられていることを改めて実感し、来年も１年間頑張ろうと思える納会となりました。

ひとづくり委員会　委員　北脇俊之

「忘年会」

卒業式、納会に続き、２０１７年度小金井青年会議所の最後の例会として忘年会を開催しました。本年も多くの来賓･賛助会員の皆様や小金井青年会議所シニアクラブの先輩方にご参加いただき、本年度の活動に対する感謝の意を表すとともに、懇親を深める機会となりました。

和やかな雰囲気のなかで行われた忘年会は、定番である「若いわれら」斉唱をもって無事に一年間の活動を締めくくることができました。これもひとえに、皆様のご支援の賜物と深く感謝しております。今後ともより一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

総務拡大委員会　副委員長　小薬正志

第７４６回例会

新人例会

「その時ＪＣはどう動く～震災時の活動を学ぶ～」

事 業 報 告

本例会は新人例会ということで、自由な発想での委員会活動が出来ました。これもひとえに小金井ＪＣのメンバー全体でのサポートがあったことで、実現したことだと思います。他ＬＯＭとの折衝、熊本への視察、来訪ＪＣ・オブザーバーへの声掛け等、ありとあらゆる面でお手伝いいただきありがとうございました。

例会テーマである～ＪＣはどう動く～この部分が自分にとって最も重視している部分です。我々は奉仕団体として時間とお金を使っています。これは強制ではなく、任意で行うからこそ意味があるものだと思います。日々議案と向き合い、決められたルールで事業を展開していくことはトレーニングとして必要です。また、深夜までひざを詰めて話し合い、ぶつかったり騒いだりして友情を深めることも大切です。ＪＣの三信条は個人の能力を高め、友情を育み連携をとり、社会に還元するものだと思います。

熊本地震の際にはこのＪＣの三信条が活かされ、外部のボランティア団体では行えない、地域に密着した活動が行えたかと思います。例会そのものは２時間半ほどで終わりですが、本当に大切なのは今後に活かし続けることだと考えます。今回の新人例会によって、自分たちの地域で震災が起きた場合何ができるのかを考え、少しでも準備をすることが出来れば大成功と考えます。

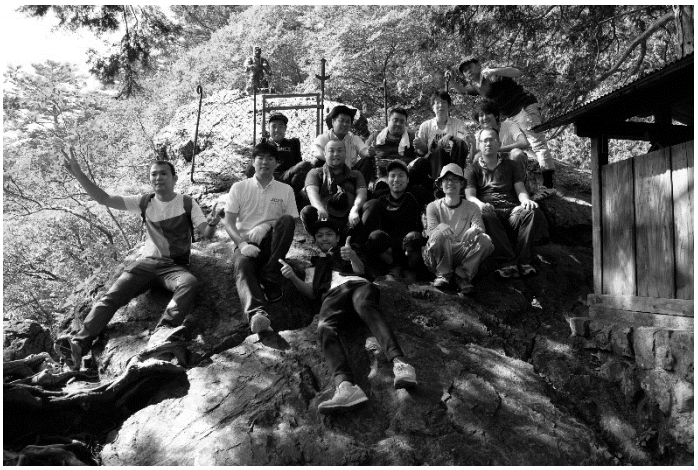
新人例会実行委員会　副実行委員長　中島輝也

第７４３回例会
卒業生例会

ｒｏａｄ ｏｆ ｆｒｉｅｎｄｓｈｉｐ

～時間の共有が育む友情の道～

事 業 報 告



９月９日（土）、東京都青梅市の御岳山において第７４３回例会卒業生例会「ｒｏａｄ ｏｆ ｆｒｉｅｎｄｓｈｉｐ～時間の共有が育む友情の道～」が実施されました。本例会は本年度卒業を迎える６名のメンバーから、今後の小金井青年会議所を担っていくメンバーに伝えたい想いがあり、登山という非日常的な体験を通じてメンバー全員で力を合わせて時間を共有する事により、様々な職種・経歴・年齢のメンバーがそこからしか生まれない友情や絆の大切さを実体験を通して感じて頂く例会となっています。

早朝に集合し、大型バスで御岳山へ向かう車中で初めてと思われる着座にてセレモニーを行い、卒業生の６名が、JC への想いや、本例会を通して感じて欲しい想いを来年度以降も現役として活動していくメンバーに伝えました。そして、卒業生からの話を聞いた感想や、本例会に対する意気込みを発表していただきました。

山行中では JC 在籍年数や所属委員会の枠を超えたグループ分けをし、普段では見られないメンバー同士の時間の共有があり、足元が岩場になる場所では互いに滑らないように声を掛け合うなど、より一体感を感じる場面もありました。途中の伝言ゲームでは覚えているようで完璧には覚えていない事や、コアな文言などを出題し、珍回答も飛び出すなど普段とは違った交流を深める事もできました。

例会を通して卒業生の熱い想いが語られる中、例会だけでなくその後の懇親会も含め貴重な時間を共有する事で、そこからしか生まれない友情や絆を育む事ができたと思います。

今回、実行委員長を経験させて頂きましてありがとうございました。関係したすべての皆様に、そして当日の例会を支えて頂きましたメンバーの皆様にあつく御礼申し上げます。

卒業生例会実行委員会　実行委員長　袈裟丸陽一郎

第７４２回例会

市長例会

事 業 報 告

西岡市政が動き始めて１年数カ月が経ち、当初予算の審議において、議員定数の２／３以上の賛成（１６票）が得られたことは３８年ぶりとなります。これは、施政への賛同が増え、公約にあった「オール小金井のまちづくり」にむけて動き出していることを示唆しています。また、今年３月末に行われた市議会議員選挙にて議会も新たな構成となりました。

西岡市長の施政方針がどのように実行されているのか、また、今後どのように変革していくのかを知ることで、メンバーひとりひとりが市内で創造的に活動していくための一助とすることを目的とし、本例会は開催されました。

例会は２部構成で、第１部では市長講演、第２部では質疑応答を行いました。

第１部では、以下２点のテーマを中心に講演いただきました。

① 市長就任から現在にいたるまでの１年数カ月の間に、議会や行政では何が議論され、今後、どのように変革が行われようとしているのか。

② 市長が理想とする小金井市の未来について。

第２部では、多くの参加者が市長と対話できる参加型の質疑応答となるよう、コーディネーターを配置し、コーディネーターより参加者の中からなるべく多くの質疑者を任意に指名し、この質問に対して市長に回答いただく形式としました。３月に開催された第７３８回例会「主体人への変革～町田ちっくメソッド～」の際に、講師の町田先輩が参加者に指名をしていたことを参考に、今回はコーディネーターが質疑者を指名しました。また、質疑内容が散漫とならないよう、大まかに４つのテーマに沿って、そのテーマに英知・思慮が深いと思われる質疑者を指名しました。４つのテーマは、４月に開催された第７３９回例会「小金井の未来～まちづくりの本質を考える～」の事前アンケート集計結果のうち、「４．小金井市のまちづくりにおいて課題だと思う分野」で意見の多かった以下の４項目から引用しました。

① コミュニティネットワーク（地域活動）

② 交通環境（道路整備、交通機関）

③ 商業

④ 緑や水等の自然環境

西岡市長の熱量がありつつ丁寧なお話しに、小金井青年会議所メンバーは大いに学びとなり、また、オブザーバーにとっても有意義な例会となったのではないかと思います。講演時間が延びてしまいましたが、市長がＪＣの経験談をお話しいただいたことは、その後のオブザーバー２名の入会を後押しする要因になったのではないかと思われます。改めて、西岡市長にお礼を申し上げます。

今回の例会では、前述のように、小金井青年会議所で本年度開催された事業内容を部分的に取り入れ、継承していく組み立てを試みました。うまく実行できていたかはわかりませんが、市長例会に限らず、継続事業が今後も意義ある例会となることを願っております。最後に、大澤理事長をはじめとするメンバーの皆さまのご指導・ご尽力を賜り、感謝申し上げます。

総務拡大委員会　委員長　上原和

第７４５回例会

さよならブロック２０１７

事 業 報 告

今年度のさよならブロック２０１７は１０月２３日に昭島のフォレスト・イン昭和館で行われました。
小金井青年会議所では例会として迎えました。

忌引き等で当日の欠席者はいましたが、多くのメンバーが出席することができ、東京ブロック協議会を身近に感じることが出来たのではないでしょうか。

今年度は東京ブロック協議会へ大久保勝盛君をはじめとして多くのメンバーが出向しており、学ぶものも多かった年であったと思います。その締めくくりとして、さよならブロックを例会としてよかったのではないかと思いました。

また、大久保会長の意向により例年と違い着座での落ち着いた設営のお陰で、メンバー全員が会長挨拶や卒業生のお話をしっかりと聞くことができ、東京ブロック協議会への理解、興味を深めることが出来ました。

さよならブロックは東京ブロック協議会の卒業式でもありますので、今年度で卒業するメンバーも登壇し、多くの現役メンバーから卒業を祝福されていました。

今年度の経験を来年の小金井青年会議所や東京ブロック協議会で更に生かしていけるようにしたいと感じました。

事務局長　山中朋之

第７４４回例会

小金井なかよし市民まつり

事 業 報 告

今回の市民まつりは残念ながら両日ともに、天候に恵まれず開催することができませんでした。

しかしながら、この例会を行うにあたってかなり前の時期から準備をし、他団体との連携の為何度も打合せ会議を重ねてきました。また、学芸大大学、亜細亜大学の学生ボランティアに至っては、通常の委員会の段階からも何度も参加していただいて、積極的に意見をもらい、本当の意味で一緒に作り上げてきた例会でした。

当日、悪天候の為、中止の判断がなかなかつかない状況だったので、大学生ボランティアの中には遠く埼玉などからも来る方もいた為、先に中止の連絡を入れました。しかし、開催時間には中止の連絡を受けながらも、「何か手伝える事があればと思って」とわざわざ雨の中参加しにきてくれました。普段は例会がある度に、ずいぶん前から委員会をすることを正直億劫に感じる事もありましたが、今回のように長期に渡り打合せを繰り返し委員会を開くことで育まれていく「絆」があることを深く感じる事ができました。開催出来なかったことについては本当に悔しい思いをしましたが、皆さまには本当に感謝を感じることができる例会でした。

まちづくり委員会　委員　富田康夫

新しい仲間が増えました!

新入会員のご紹介

NEW

相原 学

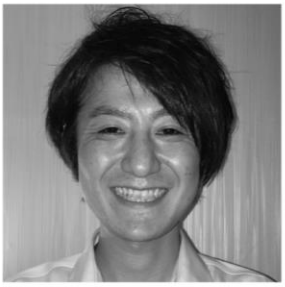
あいはら　まなぶ
飲食業
鉄板酒房ZERO

NEW

鹿子木 将登

かなこぎ　まさと
司法書士
司法書士かなこぎ事務所

NEW



佐藤 多助

さとう　たすけ
飲食業
BAR　祭(パレード)

NEW

三笠 新太郎

みかさ　しんたろう
生保損保代理店業
株式会社ミカサ

はい、ポーズ!

とっておきの一枚

『卒業式にて、入場直前の卒業生たち』

みんなの緊張がこちらにも伝わってきました。

小金井青年会議所では新入会員を募集しております!

青年会議所(JC)は「明るい豊かな社会」の実現を理想とし、次世代の担い手たる責任感を持った20歳から40歳までの経済青年の団体です。青年は、人種、国籍、性別、職業、宗教の別なく、自由な個人の意志によりその住居する各地の青年会議所に入会できます。40歳までの青年をぜひご紹介ください。ご紹介いただいた方には、私たちからPRに伺わせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。

ホームページ
http://koganeijc.com/

フェイスブック
https://www.facebook.com/koganeijc/

編集:小金井青年会議所　総務拡大委員会
〒184-0004　東京都小金井市本町1-18-17 B1F
【TEL】042-384-9913　【FAX】042-386-1181
【Eメール】mail@koganeijc.com